

【学校教育目標】

郷土に誇りを持ち、未来を拓く、心豊かな子どもの育成

「やったことないにチャレンジ」する生徒・職員・学校



合志中学校だより

第9号 令和5年9月26日(火) 文責 校長 中村 浩
主幹教諭 吉良 洋輔

今月は数多くの行事が開催されました。9月は「やったことないにチャレンジ」できた生徒がたくさんいたことと思います。行事を通して、生徒が大きく成長する姿が見られました。

【前期期末テスト】

9月6日(水)から8日(金)の3日間、前期期末テストが実施されました。テストが終わった今こそ「やり直し(振り返り)」が定着への近道になります。特に、間違えた問題を繰り返し復習することで、定着へとつながっていくことでしょう。勉強においても「やったことないにチャレンジ」です。



【2年生：職場体験学習】

9月11日(月)から13日(水)の3日間、職場体験学習を実施しました。これこそまさしく「やったことないにチャレンジ」でした。「働く」という経験を通して、働くことの大変さとともに、働く人々への感謝の気持ちが芽生えてきたのではないのでしょうか。職場体験学習にご協力頂きました各事業所の皆様、本当にありがとうございました。



【1年生：集団宿泊教室】

9月20日(水)から9月22日(金)の2泊3日間、集団宿泊教室を実施しました。学びの場を学校外へと移し、たくさんの「やったことないにチャレンジ」ができたことでしょう。水俣病問題や環境問題から学びを深めるとともに、集団行動も身に付けることができました。これからの学校生活にしっかりと活かしていきましょう。



【自転車のKYとは・・・?】

現在、本校の生徒数は740名で、しかも約96%の生徒が自転車通学のため、少なからず事故も発生しています。タイトルにある「KY」とは何のことか分かるでしょうか。それは「**危険予測**」です。交通事故が最も起こりやすい場所として、交差点を筆頭に、下り坂の飛ばしすぎや一時停止を行わないことが挙げられています。右の写真には、どのような危険が潜んでいるのでしょうか。「渡って大丈夫だろう」等の「〇〇だろう運転」は事故のもとです。「ぶつかるかもしれない」等の「〇〇かもしれない運転」で事故の未然防止に努めてください。

どんな危険が潜んでいるでしょう?

